

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……プラスドライバー、手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用することをおすすめします)

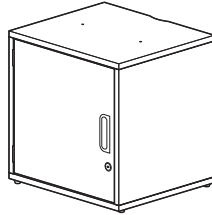
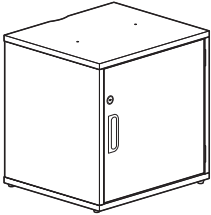
完成図

※本製品は組立て方法によって扉の開く方向を変えることができます。用途に合わせて組立ててください。

※扉の開く方向によって組立て手順⑥以降が異なります。
※組立て手順①～⑦は共通です。

右開きの場合

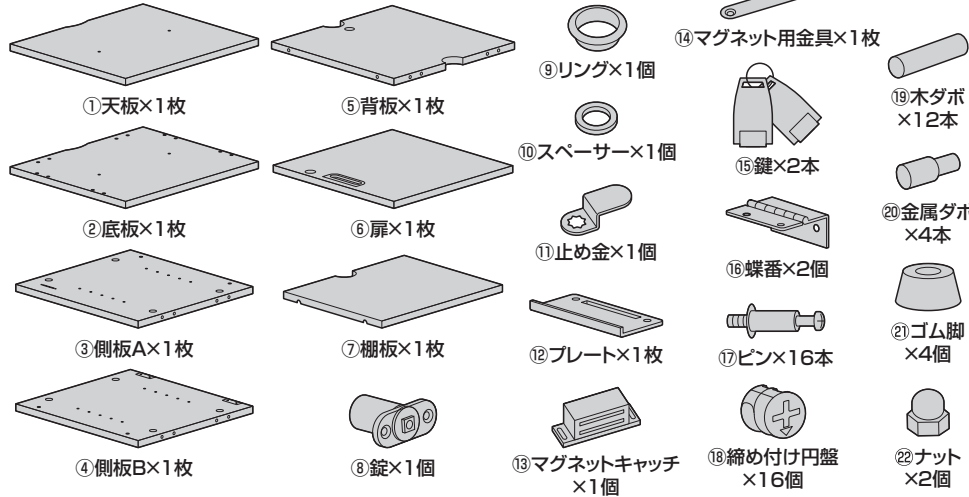
左開きの場合



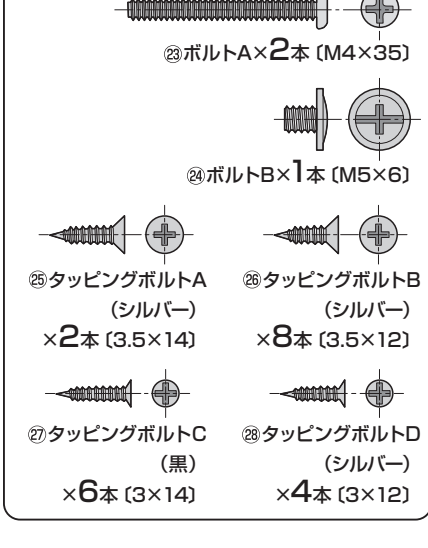
注意 プラスドライバーが必要です。ご注意ください。

組立て部品

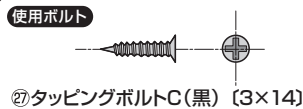
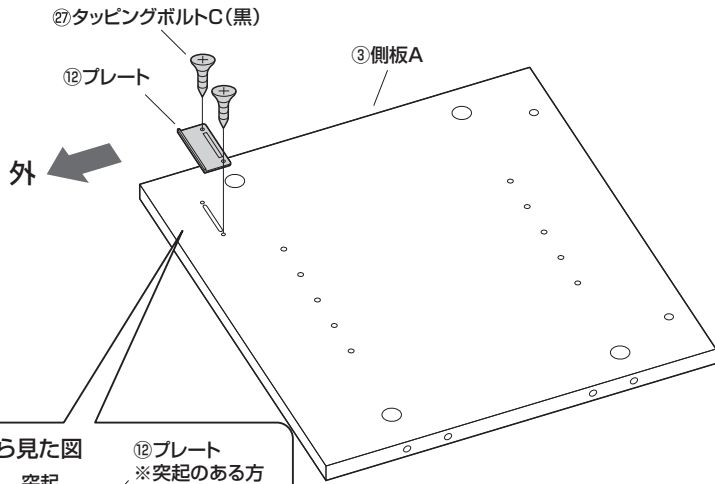
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-LBOX007Mなど)と下記の部品番号(①～⑳)と部品名(ナットなど)をお知らせください。



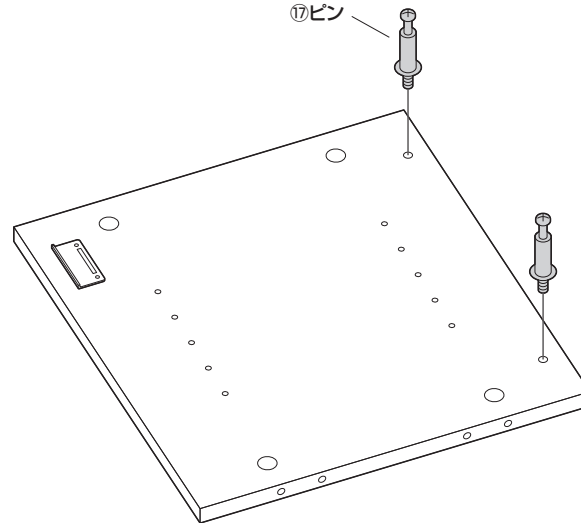
使用ボルト



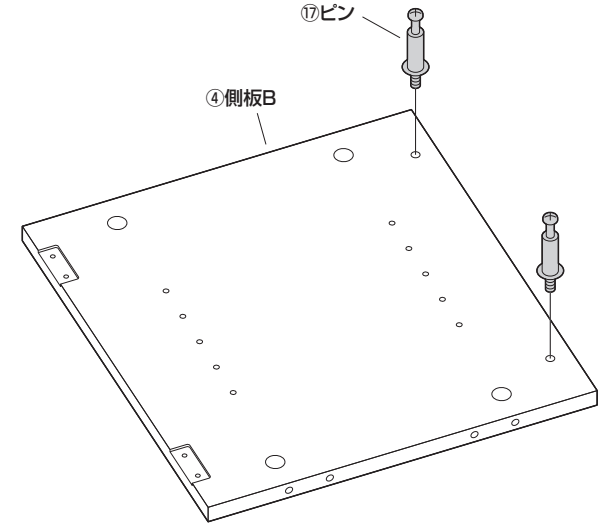
1 側板Aにプレートを取付けます。



2 側板Aにピンを取付けます。

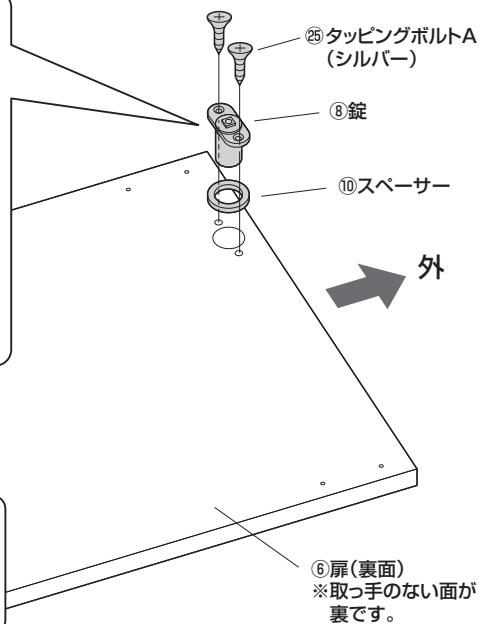
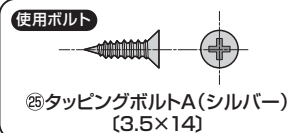
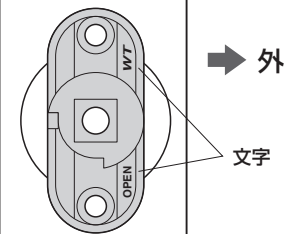


3 側板Bにピンを取付けます。

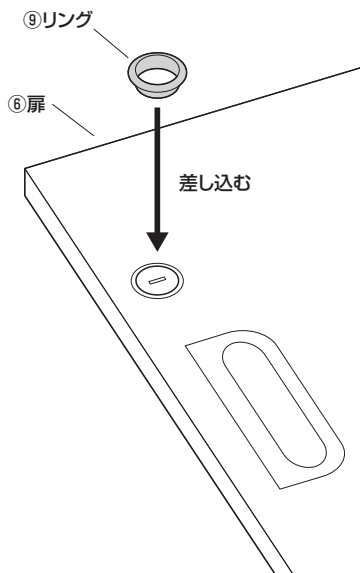


4 扉にスペーサー、錠を取付けます。

上から見た図
文字のある方を外側にします。

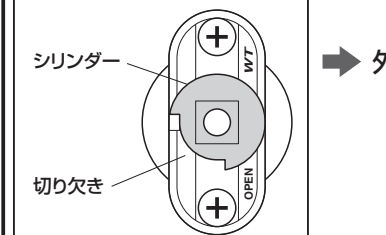


5 扉をひっくり返し、錠にリングを取付けます。

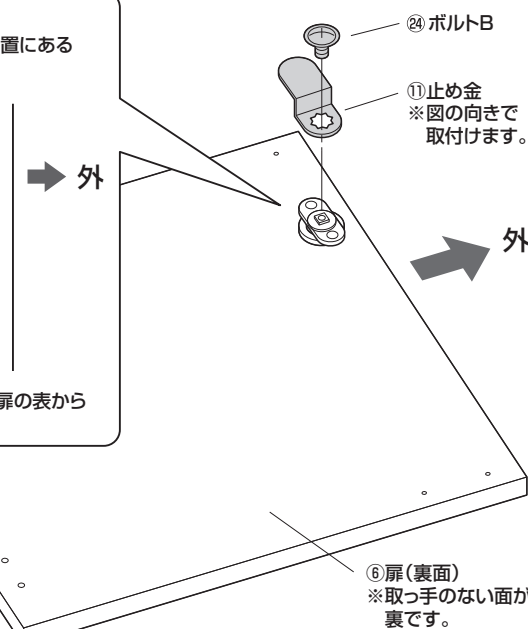
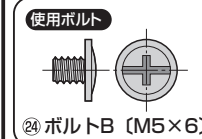


6 扉を再度ひっくり返し、錠に止め金を取付けます。

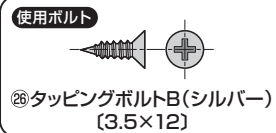
上から見た図
シリンダーの切り欠きが下図の位置にあることを確認してから取付けます。



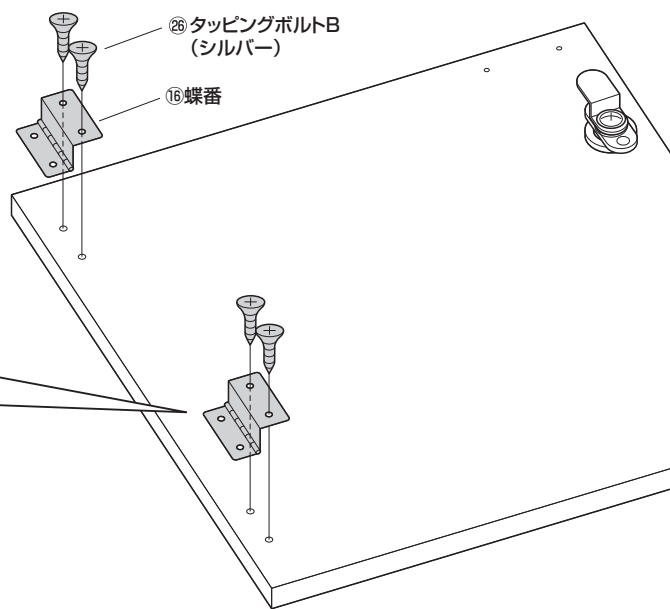
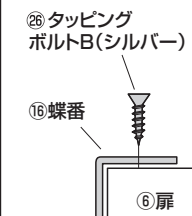
※切り欠きの位置が違う場合は、扉の表から錠を差し込んで回します。



7 扉に蝶番を取付けます。

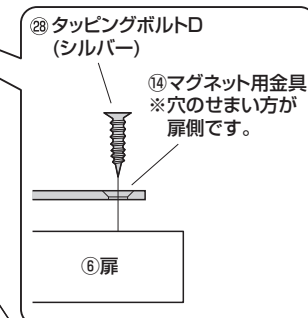
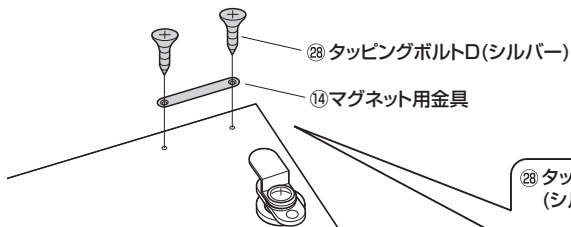


横から見た図
下図の向きで取付けます。

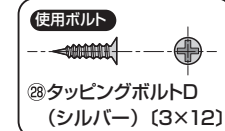
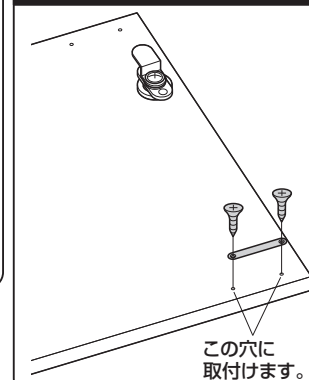


8 扉にマグネット用金具を取付けます。

※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
左開きにする場合は取付け位置が変わります。

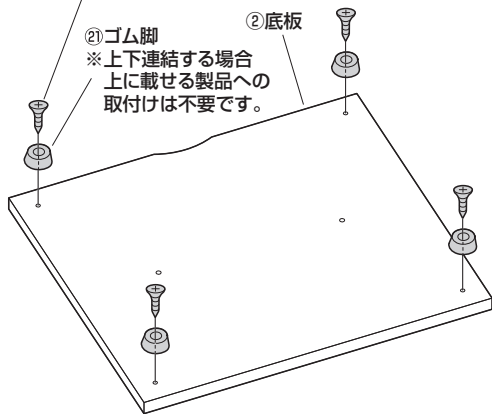


扉を左開きにする場合の参考図

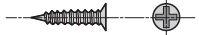


9 底板にゴム脚を取付けます。

⑦ タッピングボルトC (黒)

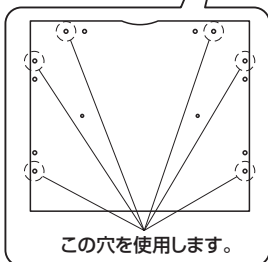
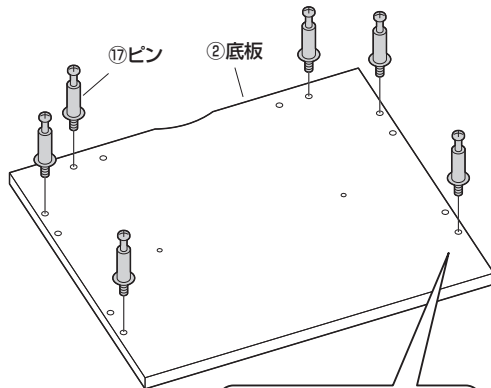


使用ボルト

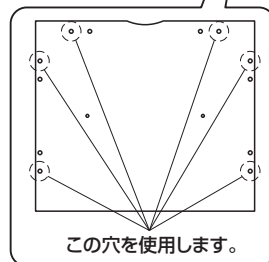
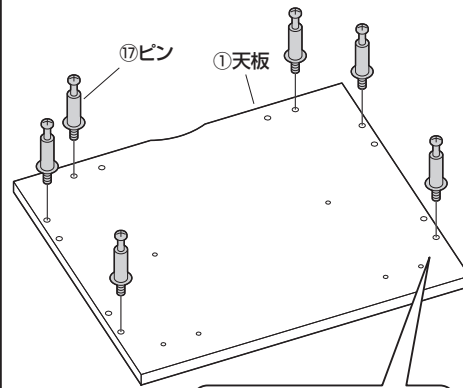


⑦ タッピングボルトC (黒) [3×14]

10 底板をひっくり返し、ピンを取付けます。

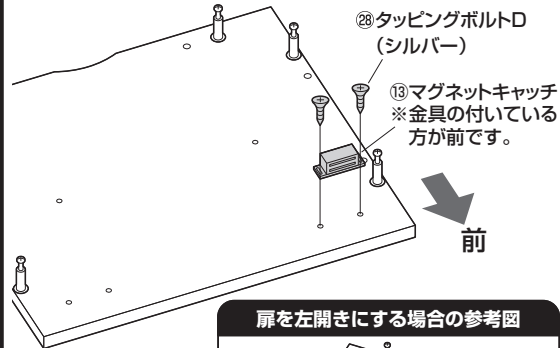


11 天板にピンを取付けます。

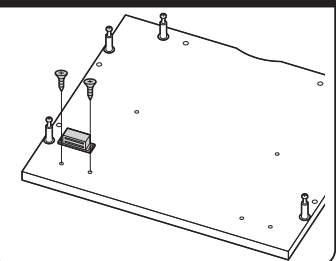


12 天板にマグネットキャッチを取付けます。

※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
左開きにする場合は左右が逆になります。



扉を左開きにする場合の参考図



使用ボルト

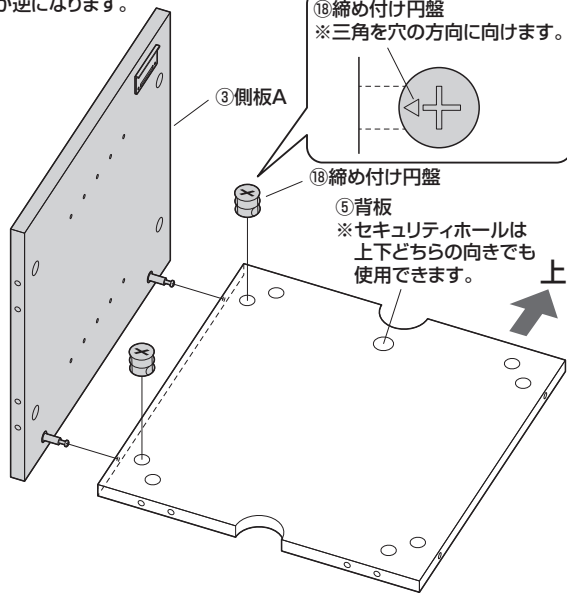


⑲ タッピングボルトD
(シルバー) [3×12]

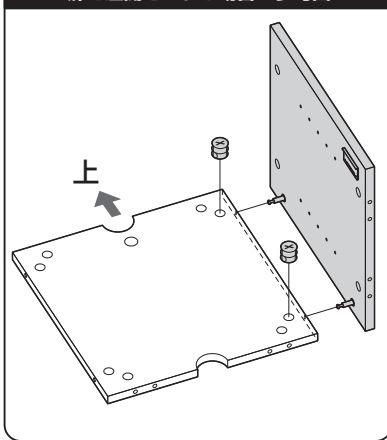
13 背板に側板Aを取付けます。

① 背板に側板Aのピンを差し込み、締め付け円盤を差し込みます。

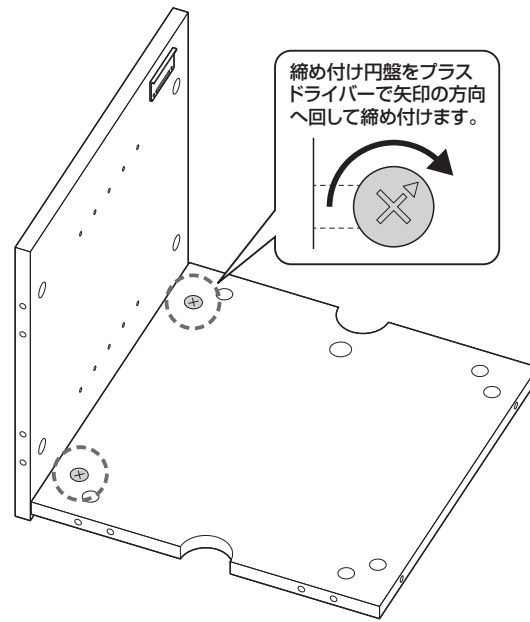
※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
左開きにする場合は左右が逆になります。



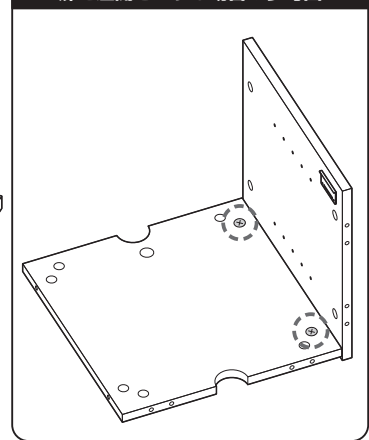
扉を左開きにする場合の参考図



② 締め付け円盤を回して固定します。

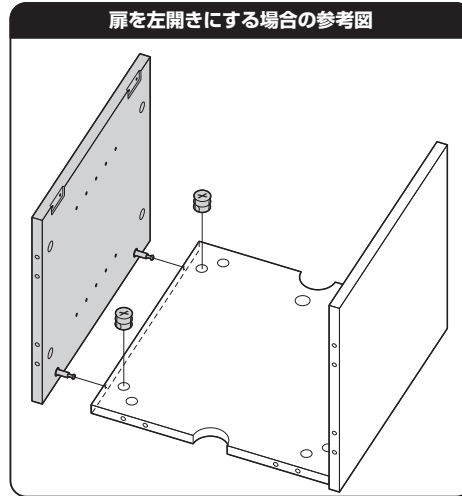
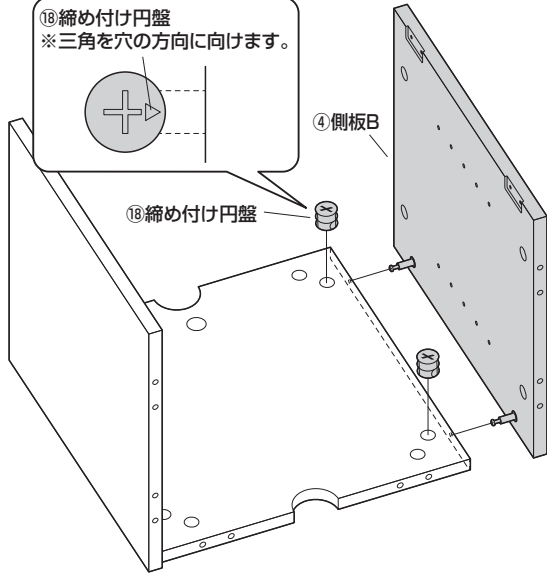


扉を左開きにする場合の参考図

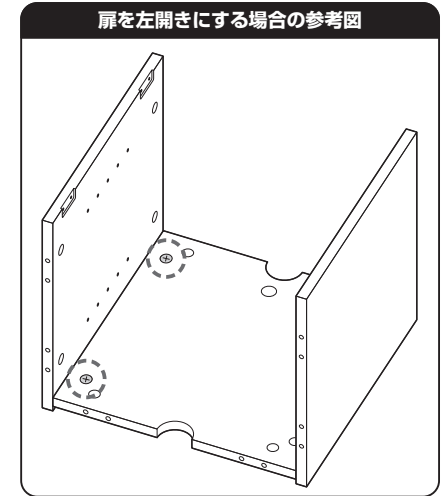
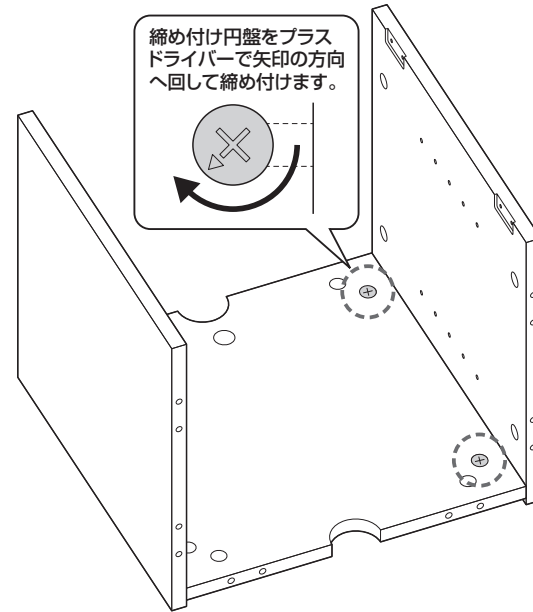


14 背板に側板Bを取付けます。

①背板に側板Bのピンを差し込み、締め付け円盤を差し込みます。
 ※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
 左開きにする場合は左右が逆になります。

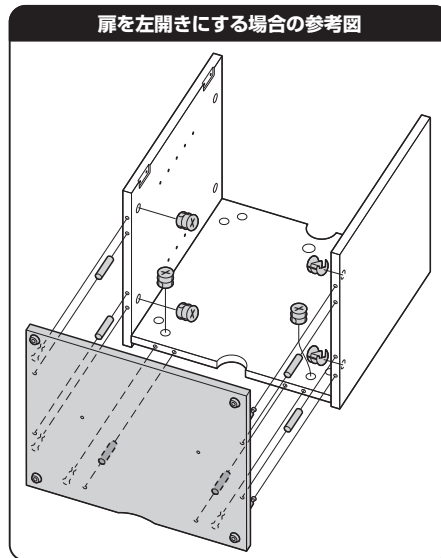
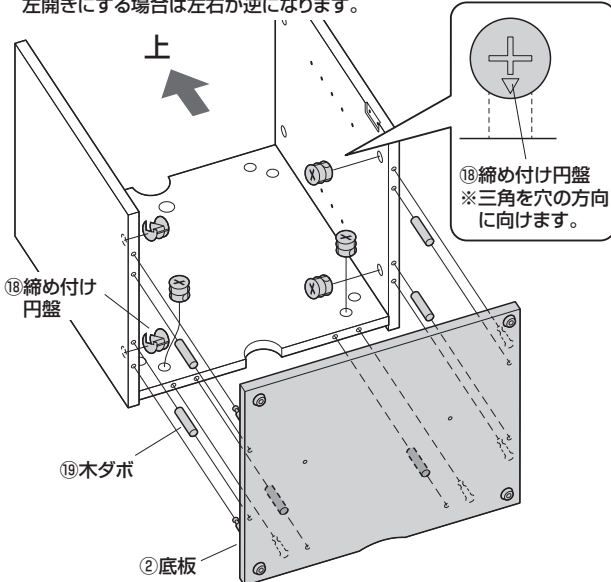


②締め付け円盤を回して固定します。

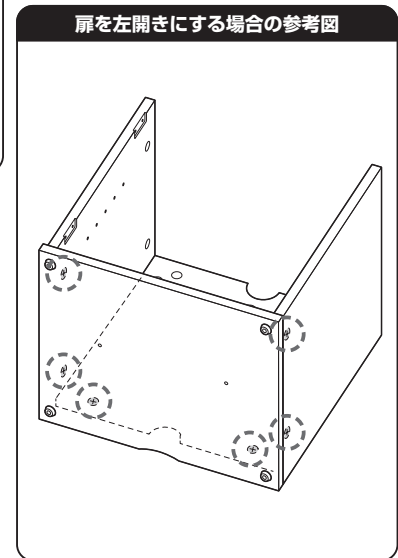
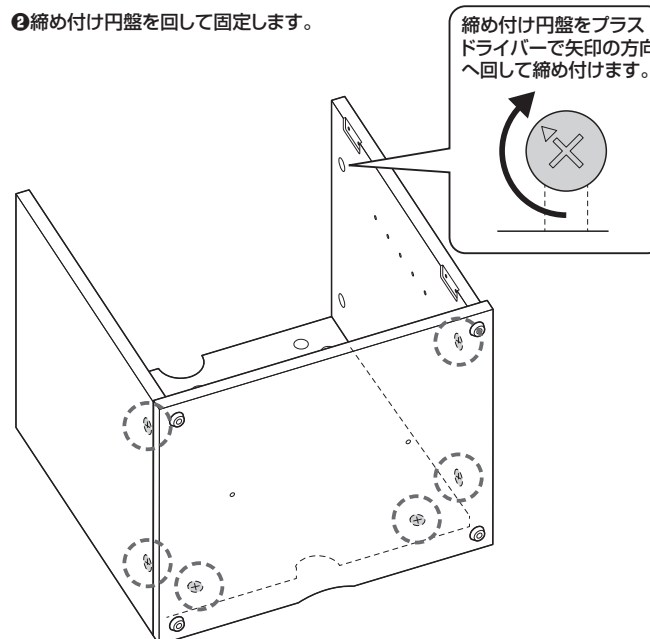


15 底板を取付けます。

①背板、側板A、側板Bに木ダボと底板のピンを差し込み、締め付け円盤を差し込みます。
 ※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
 左開きにする場合は左右が逆になります。

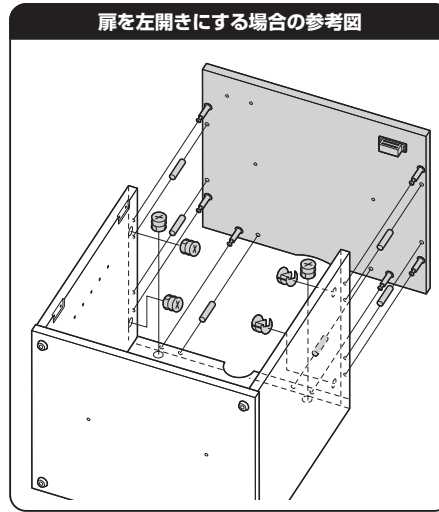
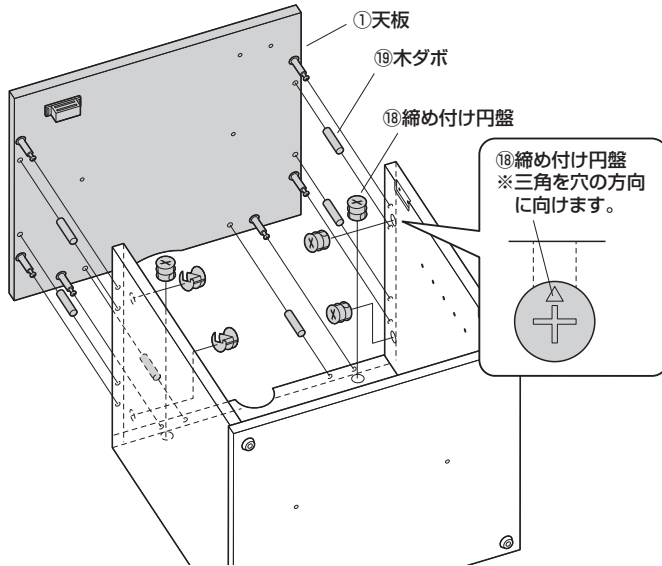


②締め付け円盤を回して固定します。



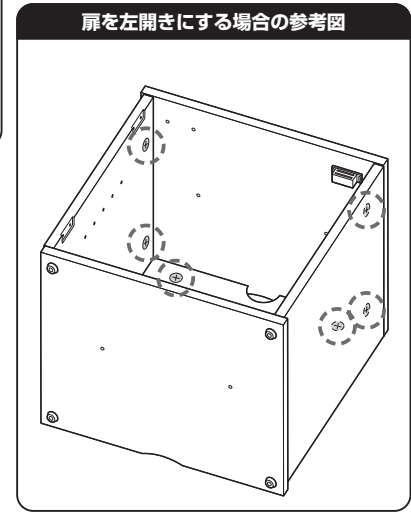
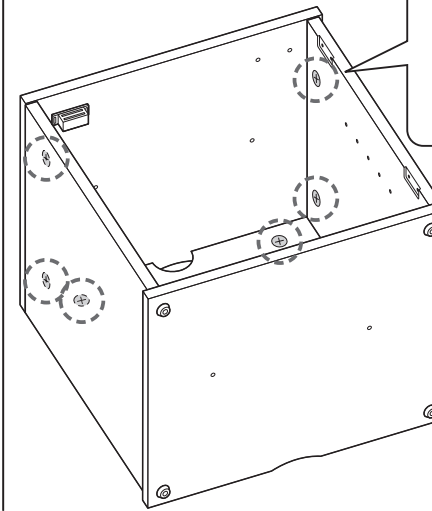
16 天板を取付けます。

①背板、側板A、側板Bに木ダボと天板のピンを差し込み、締め付け円盤を差し込みます。
 ※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
 左開きにする場合は左右が逆になります。



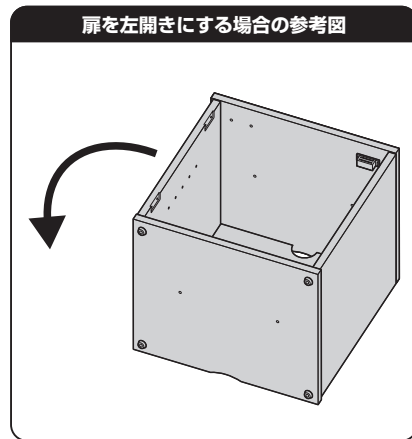
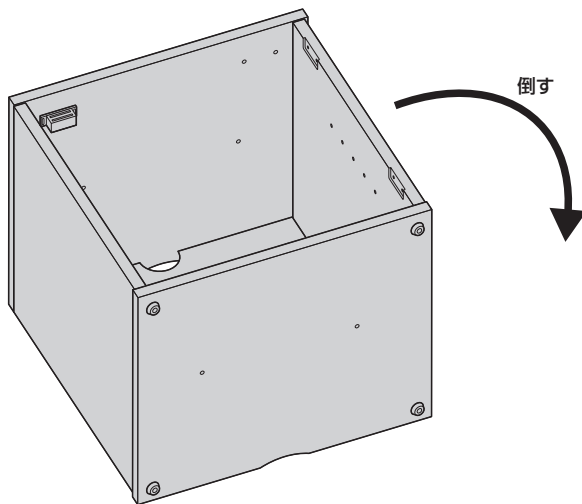
②締め付け円盤を回して固定します。

締め付け円盤を
 プラスドライバー
 で矢印の方向へ
 回して締め付けます。



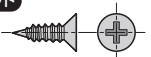
17 ボックスを倒して向きを変えます。

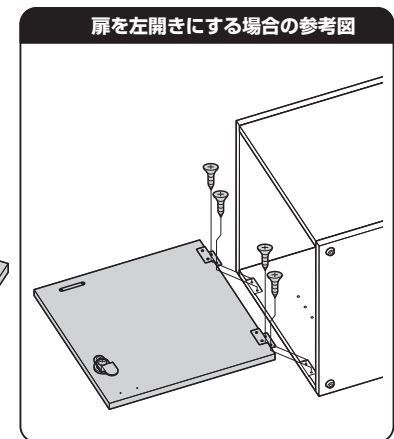
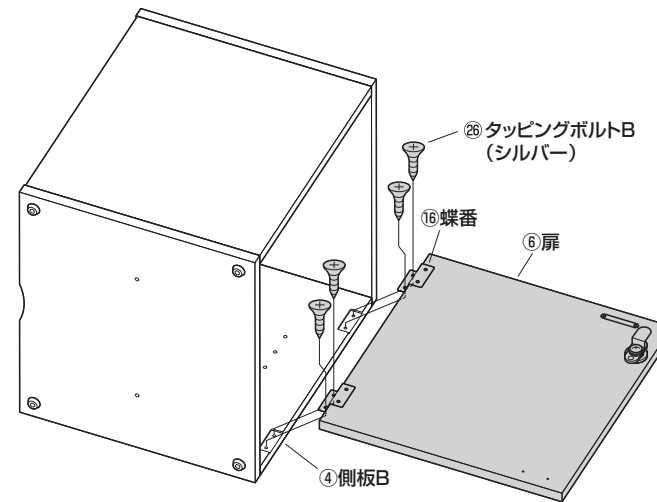
※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
 左開きにする場合は左右が逆になります。



18 側板Bに扉を取付けます。

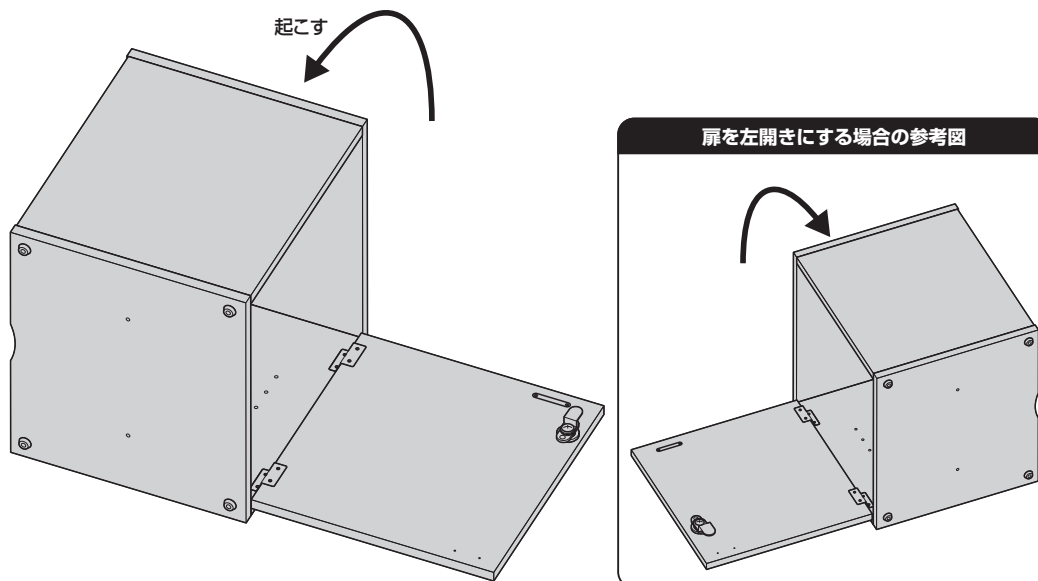
※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
 左開きにする場合は左右が逆になります。

使用ボルト

 ⑳タッピングボルトB (シルバー)
 (3.5×12)



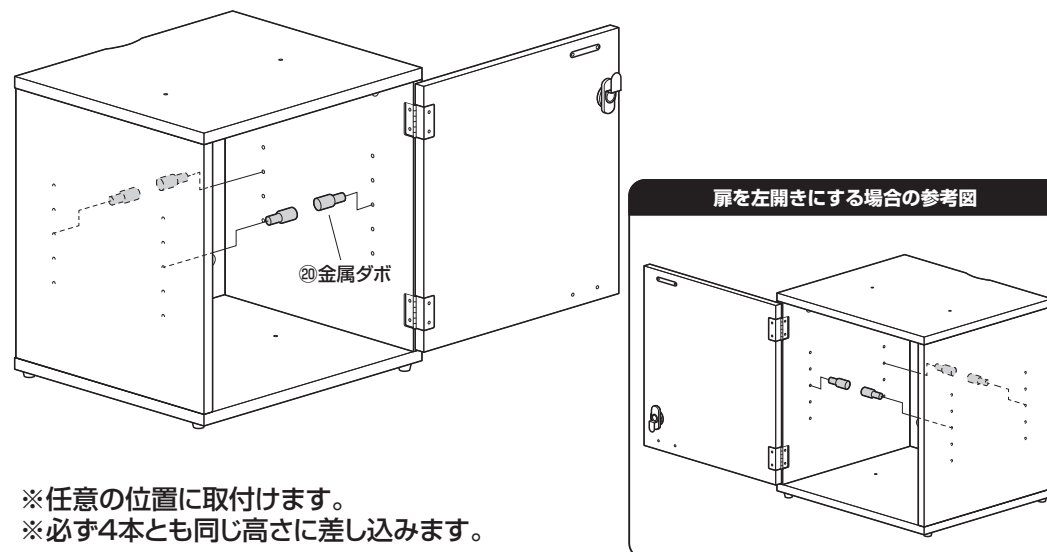
19 ボックスを起こします。

※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
左開きにする場合は左右が逆になります。



20 側板A、側板Bに金属ダボを差し込みます。

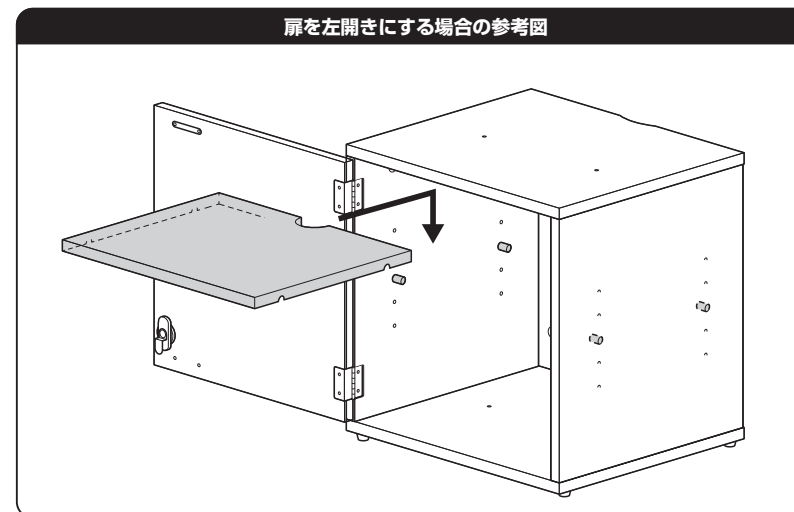
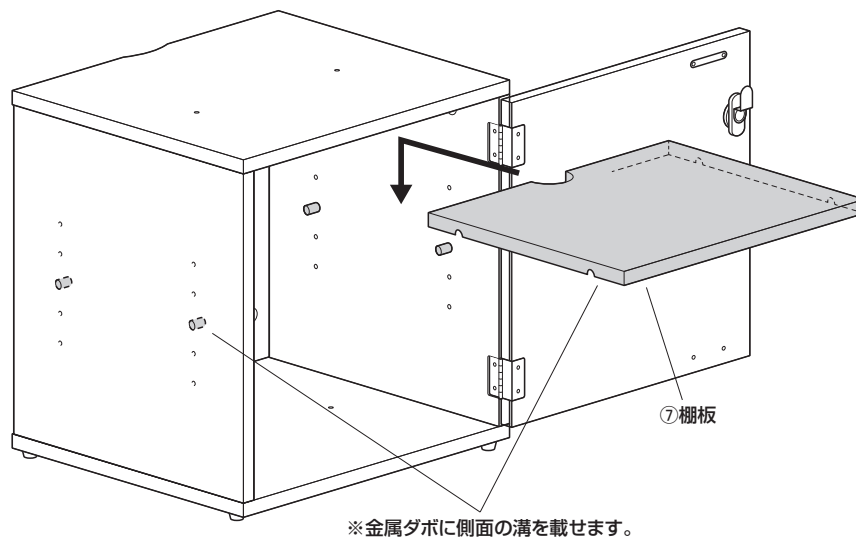
※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
左開きにする場合は左右が逆になります。



※任意の位置に取付けます。
※必ず4本とも同じ高さに差し込みます。

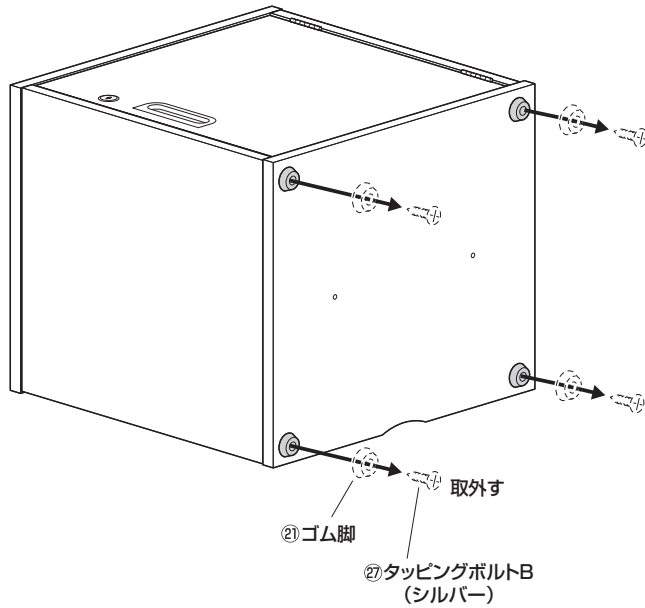
21 金属ダボに棚板を載せて完成です。

※下図は扉を右開きにする場合のイラストになっています。
左開きにする場合は左右が逆になります。

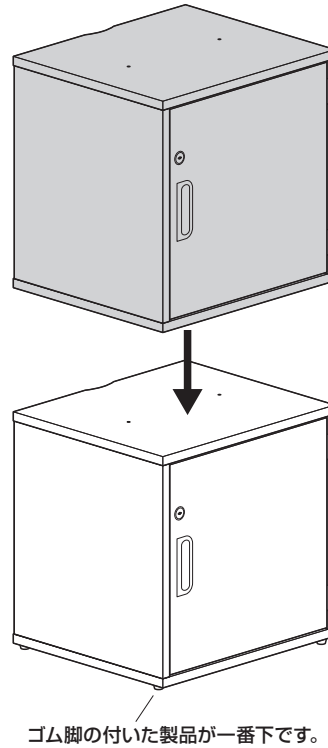


上下連結方法

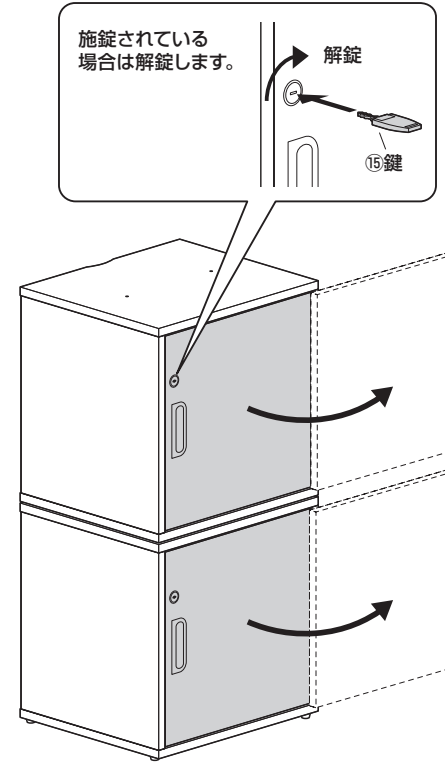
①上に載せる製品にゴム脚がついている場合は取外します。



②本製品を上下に重ねます。



③扉を開きます。



④ボルトA、ナットで連結して完成です。
※ドライバーが入りにくい場合は棚板を取外して作業してください。

